

◎タチオン注射用 [注]・▼タチオン錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 グルタチオン glutathione 【分類】 還元型グルタチオン製剤

【単位】 ▼100mg・◎200mg/A, ▼50mg・▼100mg/錠

【常用量】 ■内服：1回50～100mg ■注射：1日1回100～200mg

【用法】 ■内服：分1～3 ■注射：溶解液で溶解し，筋注，静注

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 SH 基の働きで諸酵素を賦活化する。肝障害時に肝臓内含量の減少がみられ、その補充のための投与が考えられたが慢性肝炎に点滴静注した二重盲検試験でわずかに GPT が有意に低下したのみ。経口剤の肝疾患に対する投与はアレルギー性の場合を除いて認可されていない。

【主な副作用・毒性】 アナフィラキシー，過敏症，食欲不振，味覚異常，悪心，嘔吐など

【排泄】 尿中回収率 24% (1)

【t1/2】 15～20min (ウサギ) (1)

【蛋白結合率】 おそらく 90% (1)

【MW】 307.32

【透析性】 資料なし (1)

【TDM のポイント】 TDM の対象にはならない 【OW 係数】 資料なし (1)

【更新日】 20170513

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。